

平成26年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 研究成果報告会タイムスケジュール

13:00 開会 学部長挨拶・研究代表者挨拶

13:10 特別講演 日本大学総合科学研究所 教授 千葉 敏雄 氏

14:00 研究成果報告（第1部 座長 酒谷薫教授）

課題1 Active agingを支援する新しい予防医学システムの開発

(1)新しい予防医学システムの開発—脳と心の健康評価法、健康増進による予防法、
健康データ管理システム（PLR）—

酒谷 薫、（橋田浩一、Angelo Compare）

(2)災害に強い医療情報ネットワークの開発

見越 大樹、竹中 豊文

(3)高齢者の頭部構造を再現したシミュレーションモデルの構築

西本 哲也

課題2 Active agingを支援する人に優しい診断治療機器の開発

(1)CIGSイメージセンサを用いた静脈血管の可視化に関する研究

村山 嘉延、酒谷 薫

(2)新しいマイクロ波アンテナを用いた乳「癌」治療

鋤野 秀三、道山 哲幸

(3)生体計測用テラヘルツ波分光イメージングシステムの開発

四方 潤一

(4)膝OA早期診断支援システムの開発に関する膝可動時の発信をキャッチするセンサ
の開発と性能評価—加速度計を対照としたインパクト加振試験と擬似凹凸の摺動
試験—

長尾 光雄、横田 理、（紺野 慎一、キム ヨンホ）

(5)尿失禁防止弁の開発

遠藤 拓、山口 脩

15:20～15:30 休憩

15:30 研究成果報告（第2部 座長 春木満教授）

課題3 Active agingを支援する診断治療のための新規機能分子・測定法の開発

(1) 癌や高血圧の治療・予防を目指した分子の開発

春木 満、根本修克、(木原慶彦)

(2) 過活動膀胱の治療法の研究—TAC-302による改善効果—

山口 脩、(野宮正範、池上憲太郎、宮崎 希)

(3) ラマン分光法による疾患関連分子の検出法の開発

田中 裕之、沼田 靖

(4) 次世代高機能血管カテーテルシステムの開発

根本 修克、春木 満

(5) 環境感応型蛍光性新規デオキシアデノシン誘導体の合成と遺伝子診断プローブへの応用

齋藤 義雄

(6) 翻訳後修飾による細胞機能制御機構の解明

岸 努

(7) ポリケタイド生合成酵素の蛋白質工学とゲノム工学

平野 展孝

(8) DDS医薬の創製

石原 務

(9) RNA-seqを用いた呼吸器疾患診断システムの開発

山岸 賢司

17:00 閉会挨拶

以上

注意：発表時間は10分（発表8分，質疑2分）です。

※発表開始後，5分で1鈴，8分で2鈴，10分で3鈴ベルを鳴らします。